



Sabae Rotary Club

R | 第2650地区 2021-2022年度 鯖江ロータリークラブ

2021-22年度 国際ロータリーテーマ

2021-22年度 第2650地区スローガン



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

「活力と輝き」

ロータリーの基本を大切に



鯖江ロータリークラブ会長方針

「元気に～いま、私にできることを～」

会長 帰山 明朗

第2985回 8/27(金)

8月第4例会

点鐘:12:45

テーマ 「写真展覧会を振り返って」
文化プログラム 写真家
卓話 水谷内 健次 様

第2986回 9/3(金)

9月第1例会

点鐘:12:40

テーマ 「屋根とドローンについて」
サイトーバンキン(株)社長
会員 野中 敏昭 会員
卓話

第2987回 9/10(金)

9月第2例会

点鐘:12:40

テーマ 「金融経済情勢について」
日本銀行福井事務所長
卓話 中村 健一 様

8/27(金)

第2985回 例会報告

4つのテスト

出席率70.5%

鯖江商工会議所 4階大ホール

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

開 会 点 鐘
四 つ の テ ス ト
ロ ー タ リ ー ソ ン グ
会 長 の 時 間
幹 事 報 告 等
プ ロ グ ラ ム
閉 会 点 鐘

それでこそロータリー

口ずさむ程度にお歌いください。

本日のリモート出席者



野中 敏昭 会員

会長の時間

帰山明朗 会長



本日の文化プログラムは、お二人の方にお話をいただく準備をしています。卓話者は水谷内健次

様。対談方式となっておりますので、お相手は福井県立音楽堂ハーモニーホールのチーフプロデューサー佐々木玲子様です。只今ご準備中の為、後程ご紹介させていただきます。

また、この時間の後に、岩尾顕治ロータリー情報委員長さんの「ロータリー情報」のお話

をしていただきますので、楽しみにお待ちしております。それに絡めて、一文だけご挨拶いたします。

情報とは、知ることだと思います。そんな中で、インターネットとかスマホが世の中で蔓延している中で、どうしても情報は溢れかえって、いわゆる情報過多状態となっております。そんな中で流れていくような、目に見えだけの情報を得るだけで満足してしまう、自分自身もそんなときがあります。そんな中で、イギリスの哲学者の中にフランシスベーコンという方がおられ、1561年から1626年に活動された方のお言葉に、「知は力なり」という言葉が残されています。知識は力なんだと、単純に感じていましたが、調べてみると以前の科学思想に関しては、アリストテレスが主に思想の中に持っていた自然的な考え方、あるがままの自然を見ていく中で得ていく知識が大事なのであるという、観察思想であります。自然を超えようとするのは、神を超えようとする驕った思想であるという事でした。ベーコンさん時代からは、観察して知りえた知識を経験・実験・実践することで力となるという考え方で。

我々のロータリー情報も、聞いただけで無く、奉仕や活動の中で実践していくのが大事なんだなという思いからご紹介させていただきました。

ロータリー情報プログラム

岩尾 顕治

ロータリー情報委員長

今日は、四つのテストの内、1・2についてお話いたします。この四つのテストは、アメリカで企業再建のスローガンでした。このスローガンで

儲かるようになりました。

1 真実かどうか:

4年前くらいに北海道のロータリーで、肉の偽装事件を起こして、大変世間を騒がせた事件がありました。皆さんには、まだご記憶にあるかと思えます。

2 みんなのためになるかどうか:

みんなとは誰か?会社で言いますと、従業員・社員・取引先・お客・地域社会等と解釈されています。先月福井県の最低賃金が更新され、868円に決まりました。これを月に計算すると、15万円程度になります。実際自分がこの賃金で働くことになったら、困りますね。

先ほど「知は力なり」と会長の話で聞きました。ロータリーで毎週四つのテストの言葉を三唱していますがどうでしょうか?知識は実践することによって活かされるもので、知識を自分のものとしていく中にこそ、知識が生かされます。会社経営は、社員の賃金を下げたり取引先の工賃を値切ったりして儲けるのではなくて、本業で充分儲かる仕組みを作る事です。その結果、社員の賃金を上げたり、下請けの工賃を上げるなどして、みんなに喜んでもらう実践があって初めて「知は力なり」となるのではないのでしょうか。

委員会報告



深見 泰和 職業奉仕委員長

8月23日丹生高校、26日鯖江高校の就職模擬面接事業に参加させていただき、無事終了したことをご報告いたします。

詳しい内容については、お手元に資料を配りましたのでご参考になしてください。

幹事報告



佐野 直美 幹事

①本日例会終了後に臨時理事会をこの会場にて行います。

②丹生高校と鯖江高校の就職模擬面接事業を開催するにあたり、会員の皆様のご協力を賜りありがとうございました。尚、面接官でご出席いただきました会員は、メンバー対象となりますので、よろしくお願い致します。

文化プログラム 写真家

卓 話 水谷内 健次 様

テーマ 「写真展覧会を振り返って」



孝久 治宏 プログラム委員長

本日の卓話は、福井きっての写真家、水谷内健次様に、「写真・展覧会を振り返って」として、(公財)福井県文化振興事業団事業課長および、ハーモニーホールふくいチーフディレクター佐々木玲子様に聞き手をお願いしています。

水谷内様は、福井県内の風景や市井の人々、作家水上勉さんや現代美術工芸作家の鬚嘯(あいおう)さん等文化人の姿を60年にわたって撮り続けた写真家。県内美術界の重鎮であり、2020年、県文化勲章を受章。その作品は、時代の証言と言われます。拍手でお迎えください。



卓話者:写真家 水谷内 健次 様

聞き手:ハーモニーホールふくいチーフディレクター 佐々木 玲子 様

テーマ:「写真展覧会を振り返って」

皆さんこんにちは、水谷内です。「みずやち」とは普通に読めませんね。「みずたにうち」としか読めないと思いますが、お間違いないようお願いします。

佐々木氏:水谷内さんですが、2004年に「ハーモニーホールふくい」で「はなれ瞽女おりん」という、水上勉さんの作品なんですが、「音楽劇」をやらせていただいた時に、水上勉先生と交流が深い水谷内先生が来てくださって、そのとき先生と出会いました。

水谷内氏:水上勉さんは、大飯町の生まれでございますが、出会ったのはそんなに昔ではありません。私の2歳上の兄が「劇団青年座」という劇団(西田敏行さん等)に居まして、水上勉の「はなれ瞽女おりん」の芝居をやって欲しいと、佐々木さんや帰山さんを通じて依頼がありました。音楽堂で初めて劇を開催した訳です。

佐々木氏:簡単な話と言われましたが、全然簡単ではありませんでした。この時の主演女優さんは、「有馬稲子さん」という大スターでした。

水谷内氏:有馬さんが何十年も「はなれ瞽女おりん」で、外国を講演して歩きました。「はなれ瞽女おりん」は、ずった歩くんですね、サササツとは歩きません、瞽女さんですから。そのせいで足を壊したと言っておられたくらい長く公演をしておられます。今でもやっておられます。

佐々木氏:当時も有馬さんは、「私のライフワークとしてやっています」とおっしゃっていた事を今でも覚えています。音楽堂で開催した時は、音楽を付けて、実際の音楽と有馬さんの朗読劇とでやらせていただきました。私と水谷内さんとも関わりはそこから始まったのですが、今日は、4月末から5月にかけて『福井県立美術館』で先生の写真展がありました。その時の貴重な写真を、県立美術



館の皆様にご協力いただいて、お写真をお持ちくださって、ここにも一つ飾らせていただいています。写真家として、写真から見えるもの・写真から語られるものについて、どう考えていらっしゃるかが聞きたくて、代表作をお持ちしました。

水谷内氏:今日の作品のほとんどが越前海岸です。中には小浜の方も一点ありますけど。越前海岸は私が10代のころから写真を撮っていました。一番右端の写真には、『ウミネコ』がいっぱい写っています。これはずいぶん昔の写真ですが、今は『ウミネコ』がいません。餌が無いからです。それから、『越前海岸』の道は今はずいぶん大きくなりまして行きやすい場所ですが、私が10代の頃は砂利道でした。18歳の時車で写真を良く撮りに行きました。今日持ってきた



写真は、比較的新しいものです。実は、展覧会に持って行ったのは今から50年とか、何十年も前の写真で、5月に県立美術館で展覧会をさせていただきました。

これは『越前海岸』、これは若狭で、『移りゆく若狭』という題です。『移りゆく若狭』というのは、越前海岸をずっと海岸線に沿って写真を撮っていたもので、たどり着いたのが京都の田井海岸(越前若狭国定公園の終点)です。原子力発電所は、たまたまそこに写りこみました。あの大島半島に橋が架かる途中でしたので、大島半島に行くのは大変でした。そういう時代から写真を撮っていたので、海岸線は私にとって良いところでした。ところが、若狭海岸を撮っていた時、水上勉氏に「俺の所に来ないか」と誘われ、軽井沢・東京・京都等を巡り最終的には大飯町に「一滴文庫」というミュージアムを先生が財産をはたき造りました。先生はもう亡くなりましたが、それを大飯町が引き継ぎまして、私もずーっとそこに居ました。水上勉氏に可愛がられていて、現在があるのです。

佐々木氏:先生の経歴を入り口付近に出させていただきましたが、先生はNHKとか新聞社とのお付き合いがおありと思いますが、これは越前海岸で、今原発というお話もありましたが、写真展ではずっとシリーズで撮られていて、写っているものは何気ない風景とか、普通に生活していく風景を連作で撮られていると感じていますが、報道関係の方々と一緒に組まれてやっている中で、先生はどういう事を主観でやっておられますか?

水谷内氏:写真を撮るといのは、その風景・場所が好きで行ったのです。越前海岸から敦賀・小浜等の海周りをしていたところに、たまたま原発があって、「原発反対!!」等の運動を泊まり込みで行っているのを見まして、その集大成をこの間やったわけですが、水上勉氏も若狭大飯町で『一滴文庫』を作るときずっと泊まり込みで居た時私も一緒に居たのです。写真でも何でも、長く哀愁を持って撮るとい事は私の基本でしたので、今でも足腰を鍛えて頑張っています。



たごころBOX報告

帰山 明朗 会員 水谷内先生 今日はありがとうございます。よろしくお願ひします

佐野 直美 会員 水谷内様の卓話をたのしみに丹生高校鯖江高校の就職模擬面接参加してくれた皆様ありがとうございます

岩尾 顕治 会員 先週結婚祝いをいただいて また本日クラブ奉仕ロータリー「足り」情報の機会を頂いて

齋藤 多久馬 会員 水谷内様の卓話に期待して

梅田 吉臣 会員 水谷内様の卓話を楽しみに 深見さん8月27日誕生日おめでとう!

窪田 健一 会員 水谷内様の卓話を楽しみに

野中 敏昭 会員 水谷内様の卓話楽しみです

野呂 和夫 会員 誕生日を祝いをいただいて

深見 泰和 会員 //

小淵 洋治 会員 暑さがまだ残ります

西尾 俊一 会員 本日早退させていただきます



小淵洋治 ニコニコ委員長